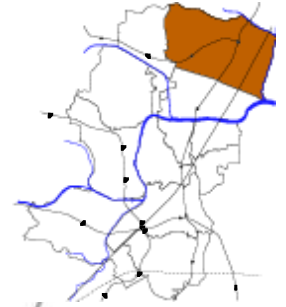


光と活力に満ちあふれる日吉

～ 一つひとつの活動が光り、大きな活力に発展するまち ～



* 横浜市建築局都市計画基本図データにより作成
* 横浜市地形図複製承認番号 平 24 建都計第 9006 号

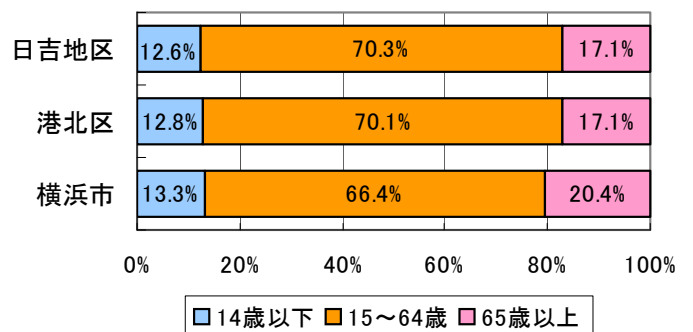
◆日吉地区の人口

世帯数と人口

	世帯数	人口	平均世帯人員
日吉地区	34,238	69,612	2.03
港北区	159,058	328,013	2.06
横浜市	1,707,980	3,702,388	2.17

*平成 24 年 3 月末現在

年齢3区分別人口構成



◆わたしたちのまちの特色

日吉地区は港北区の最北部に位置し、東急東横線日吉駅を挟んで東西に長く、区内で最も広い面積と最も多くの人口を抱えています。交通は南北を東急東横線が、東西を市営地下鉄グリーンラインが通り、横浜市中心部やニュータウン、都内へのアクセスに便利な地域でもあります。

山坂が多く比較的緑豊かな地域で、学生の街としてアパートが多く、大規模団地もあり、転出入者や核家族が多いという特徴があります。

◆これまでの頑張り

日吉地区は大きく分けて5つのまち（日吉町、日吉宮前、箕輪、日吉本町、下田）からなりたっています。それぞれのまちでは、自治会町内会、地区社会福祉協議会、ケア連絡会、ボランティアグループ、様々な福祉活動グループなどが、地域ケアプラザ（下田、日吉本町）や町内会館等を拠点として、様々な助け合い・支え合いの地域社会づくりの活動を行っています。高齢者向けの食事会や子育て支援のサロン、障がい児者とのふれ合いなど実に多彩な活動が行われています。

第1期地域福祉保健計画では、まちを越えた分科会活動（福祉のまち日吉ネットワーク会議）により、日吉地区としての障がい・高齢者・ボランティア・子育ての分野別の活動をつくりました。

さらに福祉実践活動発表会“光と活力”を開催し、地区社協が中心となって日吉地区内全体にわたる活動発表の場をつくりました。

◆これから目指していく姿

日吉地区では、福祉実践活動発表会“光と活力”をこれからも更に拡充し、活動の交流からさらに発展させ、活動のネットワークづくりを目指します。

また一方で、港北区の地区別計画の策定範囲としては最も広い面積と最も多くの人口を抱える中で、5つのまちそれぞれにおいて、お互いの顔の見える関係づくりを進めます。顔の見える関係で醸成される助け合い・支え合いの精神が、子どもからお年寄りまで、障がいのある方もない方もみんなが安心してくらせるまちづくりの基礎となります。またご近所で、子育てに悩む方や介護の必要な高齢者など福祉保健サービスが必要な方の早期発見・早期対応にも、地域の絆をしっかりとち、できることをやっていくことが、ご近所との関係づくりに大切です。

活動のネットワークづくりとご近所での顔の見える関係づくりにより、「一つひとつの活動が光り、大きな活力に発展するまち 日吉」をつくっていきます。



下田町 防災講演会



宮前自治会 広報誌づくりの会議



箕輪町 ホームページ

◆わたしたちのまちの取り組み

キーワード		取 り 組 み	
		目 標	具 体 策
こころが つながる	理解	地域に暮らす障がい児者との、顔の見える関係をつくり、障がいのある方々の理解と地域参加を広げます。	<ul style="list-style-type: none"> ・家や学校、職場以外で障がい児者が安心して過ごせる場、家族がホッとできる場をつくります。 ・障がいのある方とない方が理解しあえるような交流の場をもちます。
	担い手	幅広い世代の地域参加を促進し、地域活動やボランティア活動に参加する方を増やします。	<ul style="list-style-type: none"> ・新たに地域活動に参加する（地域デビュー）方を増やすために、様々な工夫をしていきます。
つながる	ご近所	向こう三軒両隣の近所づきあいを大切に、高齢者・障がい児者などの災害時の援護や、日頃の見守りとなる、人のつながりをつくります。	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ運動で、知らない方とも心がかよえるコミュニケーションをつくります。 ・訪問活動により、災害に備えた要援護者対策、高齢者などの孤立防止などの見守り活動を行います。 ・それぞれのまちのなかに、高齢者、子育て、障がい児者などの居場所となるサロン（居場所）をつくります。
	知る	様々な活動を地域に住んでいる多くの方に知っていただくように努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉実践活動発表会“光と活力”を引き続き開催していきます。 ・多くの方に情報を発信する、まちのホームページを作成し、また、広報紙も発行します。
	活動	活動に取り組んでいる人と人が交流し、ネットワークをつくります。	<ul style="list-style-type: none"> ・“光と活力”を拡充し、ネットワークづくりにつなげていくさまざまな試みを行っていきます。
やがて	情報	福祉保健サービスについての情報や、地域の様々な福祉保健活動についての情報が、多くの地域住民に届くようにします。	<ul style="list-style-type: none"> ・行政などと連携した、講演会や啓発活動を行います。
	早期発見	子育てに悩む方や介護の必要な高齢者など福祉保健サービスが必要な方の早期発見を行い、地域ケアプラザや行政など関係機関に連絡します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご近所の顔の見える関係づくりで見守り活動を行います。 ・高齢者などの孤立防止の活動を行います。



日吉本町 障がい児のよりどころ



日吉町親和会 老人クラブ

これからさらに目指したいこと

【日吉町地区】

サロン日吉「なかよし」を7月には立ち上げたい。3町会共同で子どもから大人まで寄り合えるところ。

【日吉宮前地区】

広報紙“みやまえ”10月発行を目指していく。広報活動の強化。

【箕輪地区】

ホームページを充実させ、情報をいち早く伝える。

【日吉本町地区】

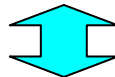
障がい児(中・高生)のよりどころが発足し、さらに拡充していく。

<毎月第3(土)13:30~15:30 まで>

【下田地区】

異世代交流を拡充していく。

☆地区内活動の発表・交流の場として、福祉実践活動発表会“光と活力”を充実させていく。



日吉地区のボランティア・サークル等の活動

子育て

情報発信(広報誌等)
多くの活動グループ

高齢者

介護予防&サロン&配食活動

障がい児・者

障がい理解のための啓発活動
障がい児訓練会・放課後余暇支援事業
地域活動ホームのアルミ缶回収

広報

ひよし社協
ひよしケア連

ボランティア

ボランティアの発掘、
育成、情報交換
学生たちへの募集や教育

交流

福祉実践活動発表会“光と活力”
バザー
小学生との給食交流等
大学との連携(ヒヨシエイジ等)

◆ふり返りの仕方

毎年、計画推進委員会において、それぞれの地区・団体の活動の振り返りを行い、次の一年の取り組みについて計画を策定します。

◆最後に

本計画の策定にあたっては、地区別計画策定委員会、5つのまち別の部会を開催し、多くの方が参加して意見・情報交換を行いました。

「光と活力に満ちあふれる日吉」推進委員会

委員長：片野芳昭(日吉地区社会福祉協議会会長・日吉町自治会会長)